

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2003-34643(P2003-34643A)

【公開日】平成15年2月7日(2003.2.7)

【出願番号】特願2001-223004(P2001-223004)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/7016	(2006.01)
A 2 3 G	3/34	(2006.01)
A 2 3 L	1/30	(2006.01)
A 2 3 L	2/38	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
C 0 7 H	3/04	(2006.01)
A 2 3 L	2/52	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/7016	
A 2 3 G	3/00	1 0 1
A 2 3 L	1/30	Z
A 2 3 L	2/38	Z
A 6 1 P	25/00	
C 0 7 H	3/04	
A 2 3 L	2/00	F

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月22日(2008.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】パラチノースの甘みを補う量の高甘味度甘味料をさらに含んでなる、請求項1に記載の剤。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0062】

2)試験結果

図3に示すように試験群の場合、飲料摂取後の90分において約3.0ポイントの増加、150分において約4.2ポイントの増加が認められた。また、対応のある2群のt検定により、初期値と90分及び初期値と150分のポイントについて有意差検定を行った。その結果、いずれの場合においても1%以下の危険率で有意差有りと判定された。